



まもなく、かにシーズン到来 京丹後の「“冬”の観光プロモーション」を展開中

キャッチコピー：ちょうどいい大人旅 冬こそ、京丹後。

京丹後市観光公社では、11月6日のズワイガニ漁解禁に向けて、かにシーズンの誘客を目的とした各種広告プロモーションを計画しています。昨年実施して好評だったデジタルサイネージ広告は、JR西日本ターミナル駅に加え、大阪メトロのネットワークビジョンも活用し、市場規模の大きい大阪エリアで、京丹後のかにや温泉、お宿などをPRしていきます。

また、京丹後市観光公社の公式WEBサイト「京丹後ナビ」内には、冬の特設ページ(LP:ランディングページ)を開設し、京丹後の冬の魅力の情報発信をするとともに、同サイト内の宿泊予約システムでは、全国旅行支援「きょうと魅力再発見プロジェクト」の利用も可能として、市内の宿泊施設の予約を受け付けています(同プロジェクトの予約可能施設は、25か所です)。

なお、その他のプロモーションを含めた全体スケジュールは、下表のとおりです。

◆京丹後ナビ「冬の観光プロモーション」LP: <https://www.kyotango.gr.jp/winter/>

◆全体スケジュール(参考:別紙にイメージ写真等を掲載)



日付/期間	媒体名	掲載・設置エリア	発行部数/掲載面数等
10月28日	「シティリビング」	京都市内	1/2ページ 4万部
10月31日~11月6日	JR西日本J-ADビジョンWEST	7駅 ※1	12エリア 214面
10月31日~11月6日	大阪メトロネットワークビジョン	14駅 ※2	20エリア 261面
11月1日	京丹後ナビ特設ページ公開		
11月5日	「リビング京都」	京都市・近隣市町	1ページ 49万部
11月25日	シティリビング	京都市内	1/2ページ 4万部
12月1日から31日	JR西日本まど上ポスター	京阪神エリア運行 快速電車内	2,350枚
12月3日	「リビング京都」	京都市・近隣市町	1ページ 49万部

※1 大阪駅、京都駅、三ノ宮駅、天王寺駅、新大阪駅、鶴橋駅、京橋駅

※2 梅田駅、天王寺駅、新大阪駅、なんば駅、東梅田駅、谷町四丁目駅、天満橋駅、日本橋駅、淀屋橋駅、本町駅、肥後橋駅、北浜駅、なかもず駅、谷町九丁目駅



海の京都

本件に関するお問い合わせ

一般社団法人京都市北部地域連携都市圏振興社(海の京都DMO)

京丹後地域本部(通称:京丹後市観光公社) 事務局(担当:村上)

電話 0772-72-6070 / FAX 0772-72-0822

URL <https://www.kyotango.gr.jp/>



【参考】

■JR 西日本 J-AD ビジョン WEST / 大阪メトロネットワークビジョン



■JR 西日本まどポスター《未定稿のため、下記写真はイメージです》



■リビング京都・シティリビング《下記の記事を含めて計4本を掲載予定です》

京丹後に、カニの季節がやってきます

京都市内から高速道路を使って約90分、鉄道利用なら約2時間

冬の味覚の一つ、カニ。京都市内から高速道路を使って約90分の「海の京都」エリア・京丹後市に、新鮮なカニを味わいに出かけませんか。鉄道を利用して約2時間で到着。小旅行にぴったりですね。「京丹後市観光公社」が発信する旅情報をご紹介します。



カニの身をしゃぶしゃぶで、だしにくぐらせて、花が咲いたように身が開いてくるそう。鮮度の良い証だと、漁場が近い京丹後市で味わう醍醐味(だいごみ)です

「間人ガニ」に「コッペガニ」も!

京丹後市でのズワイガニ漁解禁日は11/6(日)。漁場が沖合20〜30kmと近く、日帰り作業ができることから鮮度の良いカニが集まるそう。特に注目されているのが「間人(たいざ)ガニ」。漁獲量が少ないため、「幻のカニ」と呼ばれるブランドガニです。

漁の期間が12/31(土)までと短い「コッペガニ」も見逃せない冬の味。ズワイガニの雌のことで、外子(腹部に付いている卵)はプチプチとした食感。濃厚でクリーミーな内子(甲羅の内側の卵)はカニみそと絡めて食べてみて。さらにコクが深くなりますよ。

「間人ガニ」「コッペガニ」をはじめ、近郊の港で水揚げされたカニをゆっくり味わうなら、宿泊して宿で食事をするのがおすすめ。カニ刺し、カニしゃぶなど、宿ごとにさまざまな趣向のカニ料理を用意。こだわりもそれぞれなので、宿のスタッフにおしりの食べ方を尋ねてみて。「間人ガニ」のプラン、カニ料理満載のプランなど、希望に合わせて選ぶことができます。

ブリッとした肉厚の身で食べ応えのあるカキや、身が引き締まっておいしさが増す魚介類も堪能しましょう。

地酒や温泉も楽しみ

カニをはじめとした海の幸と一緒に地酒も楽しんでみませんか。京丹後市には五つの酒蔵があり、個性豊かな日本酒を造っています。地元のお酒に酔いしれることができるのも、「泊まり旅、だからこそですね。」



露天風呂では日本海に沈む美しい夕日にも癒やされそう

その「泊まり旅」の充実度をより高めるのが、温泉。京丹後市は温泉の源泉数が約40と、京都府内ナンバーワン。市内に約180軒ある宿によっても温泉の特徴が異なります。「雄大な日本海や山が望める温泉がいいな」「部屋風呂でゆっくりリフレッシュしたい」など、好みに応じて探してみてください。毎年、泊まる宿を変えて温泉のバリエーションを楽しむ人もいます。

京丹後市の魅力はまだあります! 自然豊かなエリアには「写真映え、するスポットもたくさん。家族や友人とフォトスポット巡りをするのもいいのでは。」

京丹後市の宿や名所などの詳細は、同公社ホームページ「京丹後ナビ」でチェック。



フォトスポットとしても人気の「立(たて)岩」。高さ20mの迫力ある一枚岩は、冬の風景もすてき



「海の京都」のロゴマーク。京都府および北部7市町が連携して設立した「海の京都DMO」が観光都市づくりに取り組みしています

楽しさアップ!こちらもチェックして

- ①京丹後市ナイトウォーク
京丹後市内の4カ所(夕日ヶ浦「ビーチプランクゆかり」、網野「鶴見神社」、久美浜「如意寺」、丹後「立岩と水無月神社」)でライトアップとプロジェクトマップを融合したナイトウォークイベントが開催されます。参加は無料。
(期間) 11/18(金)〜12/18(日) 18:00〜22:00
- ②夕日ヶ浦と京丹後バス
夕日ヶ浦温泉内、久美浜〜夕日ヶ浦〜網野〜丹後間の4エリア循環バス、京丹後の主要観光スポットを巡る定期観光バスに2日間乗り放題! 利用するルート、乗車日によって条件運行スケジュールが異なります。
(期間) 12/25(日)までの土日祝のみ
(料金) 100円(小学生未満無料)
- ③夕日温泉バスポート
宿泊先以外の施設の大浴場や外湯を利用可能。市内14施設から2施設まで選べます。
(期間) 12/25(日)まで(料金) 300円(小学生未満無料)
- ④京丹後サウナとマルシェの「マジックアワー」
アウトドアサウナと京丹後の食、ウェルネスプログラムなど「健康長寿のまち」として知られる同市の魅力が集まるマルシェが開催されます。参加は無料。※雨天中止
(期間) 11/5(土)・6(日) 10:00〜17:00
(場所)浜路夕日の丘
- ⑤ころもるおう海の京都 海色タイムカプセル
未来へ向けて旅先の思いを写真・メッセージで「大切に」へ送ることができるデジタルサービスです。
(期間) 2023年1月31日(火)まで ※サービス利用は2024年3月31日(日)まで
(料金) 900円(4通分)



※いずれも詳細は事業公式ウェブサイト(https://unioyoito.jp)を確認

お得に冬旅 / 京丹後宿泊クーポン

ふるさと納税の寄附金額40,000円で、12,000円分の「京丹後宿泊クーポン」がもらえます。京丹後市内約80の施設で利用でき、発行日から2年間有効。クーポン利用は現地精算のみ。詳細や申し込みは「京丹後ナビ」で、各種キャンペーンとの併用もOK。現在実施中の「全国旅行支援」も併用できます。詳細は問い合わせを。



スマートフォンはこちら

京丹後市観光公社

TEL0772-72-6070

京丹後市網野町御所367 アミティ丹後1階

https://www.kyotango.gr.jp/

京丹後ナビ 検索

